

●本道での農地の第二回放射性物質モニタリング調査結果

平成 23 年の東日本大震災の東京電力福島第一原子力発電所の事故に対応し、道内農地の土壌への放射性物質の影響を確認するため、引き続き平成 26 年度も農地のモニタリング調査を実施しています。

今回の調査結果は以下のとおりです。

○これまで同様、震災前（H20 年～H22 年）の環境放射能水準調査結果の値をいずれの場所でも下回りました。

○今年は 10 月まで月一回調査を行う予定です。（次回は 7 月 7 日公表予定）

（ 第二回調査結果 ）

（単位：Bq/kg乾土）

市町村名	調査場所	土壌採取日	測定結果		
			ヨウ素-131 (I-131)	セシウム-134 (Cs-134)	セシウム-137 (Cs-137)
長 沼 町	中央農業試験場	6月2日	ND (4.5)	ND (4.7)	ND (4.5)
北 斗 市	道南農業試験場	6月2日	ND (5.3)	ND (4.8)	5.6 (5.2)
比 布 町	上川農業試験場	6月2日	ND (4.6)	ND (5.6)	ND (4.6)
浜頓別町	上川農試天北支場	6月2日	ND (4.9)	ND (7.1)	9.9 (7.1)
芽 室 町	十勝農業試験場	6月2日	ND (5.8)	ND (4.8)	6.2 (5.9)
訓子府町	北見農業試験場	6月2日	ND (5.6)	ND (4.5)	5.8 (5.2)
中標津町	根釧農業試験場	6月2日	ND (4.9)	ND (5.7)	8.0 (6.9)

- ・各農業試験場から採取し、北海道立衛生研究所で分析。
- ・NDは不検出のこと。表中下段の括弧内は検出限界値。

参考：震災前（H20～22 年）の北海道の農地土壌における放射性物質モニタリング結果

市町村名	調査場所	ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
環境放射能水準調査結果（道立衛生研究所）	江 別 市	不検出	不検出	14～19Bq/kg乾土

※深さ 0～5cm で採取（セシウム 134 についての公表値は H22 年のみ）

問い合わせ先：  
 北海道農政部生産振興局技術普及課  
 住所 北海道札幌市中央区北 3 条西 6 丁目  
 電話 011-231-4111（内線 27-806）  
 FAX 011-232-1091

## 本道での農地における放射性物質モニタリング調査結果の推移

### [農地土壌]

○ NDは不検出のこと、単位はBq / kg 乾土。( )は検出限界値。

#### 1-1 長沼町(中央農業試験場)

Naganuma Town, Central Agricultural Experiment Station

放射性核種名	単位	平成23～25年度 (最小～最大)	5月12日	6月2日
ヨウ素-131	Bq/kg乾土	ND	ND (4.6)	ND (4.5)
セシウム-134	Bq/kg乾土	ND	ND (5.6)	ND (4.7)
セシウム-137	Bq/kg乾土	ND～6.4	6.2 (4.9)	ND (4.5)

#### 1-2 北斗市(道南農業試験場)

Hokuto City, Dounan Agricultural Experiment Station

放射性核種名	単位	平成23～25年度 (最小～最大)	5月12日	6月2日
ヨウ素-131	Bq/kg乾土	ND	ND (3.7)	ND (5.3)
セシウム-134	Bq/kg乾土	ND	ND (4.7)	ND (4.8)
セシウム-137	Bq/kg乾土	ND～13.1	8.1 (5.5)	5.6 (5.2)

#### 1-3 比布町(上川農業試験場)

Pippu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station

放射性核種名	単位	平成23～25年度 (最小～最大)	5月12日	6月2日
ヨウ素-131	Bq/kg乾土	ND	ND (5.0)	ND (4.6)
セシウム-134	Bq/kg乾土	ND	ND (4.7)	ND (5.6)
セシウム-137	Bq/kg乾土	ND～7.0	ND (5.1)	ND (4.6)

#### 1-4 浜頓別町(上川農業試験場天北支場)

Hamatonbetsu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station Tenpoku Sub Station

放射性核種名	単位	平成23～25年度 (最小～最大)	5月12日	6月2日
ヨウ素-131	Bq/kg乾土	ND	ND (5.5)	ND (4.9)
セシウム-134	Bq/kg乾土	ND	ND (5.7)	ND (7.1)
セシウム-137	Bq/kg乾土	6.2～14.1	9.4 (7.6)	9.9 (7.1)

#### 1-5 芽室町(十勝農業試験場)

Memuro Town, Tokachi Agricultural Experiment Station

放射性核種名	単位	平成23～25年度 (最小～最大)	5月12日	6月2日
ヨウ素-131	Bq/kg乾土	ND	ND (6.2)	ND (5.8)
セシウム-134	Bq/kg乾土	ND	ND (6.0)	ND (4.8)
セシウム-137	Bq/kg乾土	ND～10.7	7.4 (5.9)	6.2 (5.9)

#### 1-6 訓子府町(北見農業試験場)

Kunneppu Town, Kitami Agricultural Experiment Station

放射性核種名	単位	平成23～25年度 (最小～最大)	5月12日	6月2日
ヨウ素-131	Bq/kg乾土	ND	ND (4.9)	ND (5.6)
セシウム-134	Bq/kg乾土	ND	ND (6.1)	ND (4.5)
セシウム-137	Bq/kg乾土	ND～9.0	6.5 (5.3)	5.8 (5.2)

#### 1-7 中標津町(根釧農業試験場)

Nakashibetsu Town, Konsen Agricultural Experiment Station

放射性核種名	単位	平成23～25年度 (最小～最大)	5月12日	6月2日
ヨウ素-131	Bq/kg乾土	ND	ND (6.3)	ND (4.9)
セシウム-134	Bq/kg乾土	ND	ND (7.0)	ND (5.7)
セシウム-137	Bq/kg乾土	6.3～13.1	8.6 (7.3)	8.0 (6.9)

※本調査におけるH23～25年の検出限界値(Bq/kg乾土)は、ヨウ素131:3.1～8.5、セシウム134:3.5～9.1、セシウム137:3.6～9.0でした。